

事業報告書

自 令和6年 4月1日
至 令和7年 3月31日

公益財団法人 フランス語教育振興協会

I. 実用フランス語技能検定試験（文部科学省後援事業）

1. 実施（定款第4条第1項第1号関係）

令和6年度実用フランス語技能検定試験（仏検）を次の要領で実施した。

春季1・2・準2・3・4・5級。秋季準1・2・準2・3・4・5級。

年間受験者数は17,968名。

春 季

(1) 実施期日：1次試験 令和6年6月16日

2次試験 令和6年7月21日

(2) 試験会場：

1次試験 [一般会場] 33都市：

札幌、弘前、盛岡、仙台、秋田、福島、宇都宮、群馬、草加、千葉、東京、新潟、
富山、金沢、甲府、松本、岐阜、静岡、名古屋、京都、大阪、奈良、松江、岡山、
広島、高松、松山、福岡、長崎、熊本、別府、薩摩川内、沖縄

[準会場] 26会場

2次試験 札幌、盛岡、仙台、群馬、東京、新潟、金沢、静岡、名古屋、京都、
大阪、松江、岡山、広島、高松、福岡、長崎、熊本、沖縄

以上19都市

(3) 試験内容：級は1・2・準2・3・4・5級の6段階。このうち、1・2・準2級は、

1次、2次試験に分かれ、2次試験は1次合格者を対象に実施した。

3・4・5級は1次試験のみで審査される。

なお、1・2・準2級の1次試験は筆記試験と書き取り・聞き取り試験。

2次試験は面接試験。最終的な合否は、1次合格者が2次試験で得た点が、
審査委員会の定める基準点を越えているかどうかで決まる。

(4) 検定料 (5) 出願者数 (6) 合格者数

【春季試験】

級	(4) 検定料 (円)	(5) 出願者数 (名)	(6) 合格者数 (名)
1級	14,500	438	47
2級	10,000	983	290
準2級	9,000	1,189	602
3級	7,000	2,060	1,116
4級	6,000	1,629	1,013
5級	5,000	1,381	1,142
小計		7,680	4,210

秋 季

(1) 実施期日：1次試験 令和6年11月17日

2次試験 令和7年1月26日

(2) 試験会場：

1次試験 [一般会場] 33都市：

札幌、弘前、盛岡、仙台、秋田、福島、宇都宮、群馬、草加、千葉、東京、新潟、富山、金沢、甲府、松本、静岡、名古屋、京都、大阪、奈良、松江、岡山、広島、高松、松山、福岡、長崎、熊本、別府、宮崎、薩摩川内、沖縄

[準会場] 20会場

2次試験 札幌、盛岡、仙台、群馬、東京、金沢、静岡、名古屋、京都、大阪、松江、岡山、広島、高松、福岡、長崎、熊本、沖縄

以上18都市

(3) 試験内容：級は準1・2・準2・3・4・5級の6段階。このうち、準1・2・準2級は、

1次、2次試験に分かれ、2次試験は1次合格者を対象に実施した。

3・4・5級は1次試験のみで審査される。

なお、準1・2・準2級の1次試験は筆記試験と書き取り・聞き取り試験。

2次試験は面接試験。最終的な合否は、1次合格者が2次試験で得た点が、審査委員会の定める基準点を越えているかどうかで決まる。

(4) 検定料 (5) 出願者数 (6) 合格者数

【秋季試験】

級	(4) 検定料 (円)	(5) 出願者数 (名)	(6) 合格者数 (名)
準1級	12,500	856	161
2級	10,000	1,069	302
準2級	9,000	1,248	576
3級	7,000	2,395	1,340
4級	6,000	2,697	1,736
5級	5,000	2,023	1,553
小計		10,288	5,668

【年間合計】

級	出願者数 (名)	合格者数 (名)	出願者数 対前年比
1級	438	47	△62
準1級	856	161	+46
2級	2,052	592	△129
準2級	2,437	1,178	△86
3級	4,455	2,456	△207
4級	4,326	2,749	△270
5級	3,404	2,695	+169
合計	17,968	9,878	△539

(7) 成績優秀者表彰式：

令和7年3月下旬に文部科学省総合教育政策局教育企画調整官、フランス大使館文化参事官、および関係諸機関の列席のもとに令和6年度の成績優秀者表彰式式典を行う予定であったが、厳しい財務状況に鑑み、オンライン形式の表彰式開催となった。

成績優秀者、優秀団体の選考は審査委員会にて行われ、文部科学大臣賞団体賞は役員が受賞校を訪問して表彰した。その他の賞については、前回と同様に、主要機関・団体に協力を仰いだ。個人賞は令和7年3月21日にオンライン形式で表彰式を開催、受賞者58名のうち34名が出席した。後日賞状・賞品を発送し、SNS(X:旧Twitter)上で各賞を紹介・報告することで関係者や受賞者との交流の場を設けた。

なお、1級の成績優秀者でフランス語圏の国々での滞在経験が1年未満の優秀者1名を選出する「APEF 仏検特別賞」(パリまでの往復航空券)の選考会は今年度も取り止めとした。

文部科学大臣賞の受賞者・受賞団体および賞の概要は次のとおりである。

(個人賞) 12名

各季の1~5級において、合格者のうち最も成績優秀な者1名に対して交付した。

(団体賞) 早稲田大学商学部、西南学院大学、雙葉中学校・高等学校

年度を通じたフランス語教育への取り組みや、仏検の出願者数、試験結果等を総合的に判断し、特に優秀と認められる3団体(大学2団体、小・中・高・各種学校1団体)に交付した。

2. 検定した実用フランス語の技能度の登録およびその証明書の発行

(定款第4条第1項第1号関係)

仏検創設当初から登録、保管されている受験者データを基に、当該者の申し出により合格証明書を発行した。発行件数は年間 **182** 件。

また、フランス大使館指定の翻訳業者として、仏検受験者等がフランス留学や駐在に際し必要な各種書類(戸籍謄本、卒業証明書等)の翻訳を行った。対応件数は年間 **526** 件(戸籍謄本・抄本 226 件、婚姻関係 57 件、住民票 44 件、所得証明 34 件、卒業証明書 8 件等)。

3. 実用フランス語に関する出版物の企画および刊行 (定款第4条第1項第3号関係)

仏検の過去問題や出題語彙をもとに、フランス語学習、受験準備を主として支援するために下記の出版物の頒布につとめた。

① 『2024年度版 仏検公式ガイドブック』APEF 発行(駿河台出版社)

2023年度春季・秋季の実施問題と解説を収録して発行した。

『仏検公式ガイドブック』 年度・級	定 価 (税込)	発行日	発行部数	販売部数
2024年度版 1・準1級	¥3,190	2024/4/15	1,100	1,054
2024年度版 2・準2級	¥2,970	2024/4/15	1,400	1,357
2024年度版 3・4・5級	¥2,640	2024/4/15	2,200	2,217
		計	4,700	4,628

なお、音声はダウンロード・ストリーミング方式で提供したが、別売 CD を制作し、事務局にて1部¥2,000（税・送料込）で直接販売した。

『仏検公式ガイドブック』別売 CD 年度・級	制作部数	販売部数
2024 年度版 1・準1 級	20	10
2024 年度版 2・準2 級(2 枚組)	20	18
2024 年度版 3・4・5 級(2 枚組)	15	12
計	55	40

② 『仏検公式ガイドブック セレクション』 APEF 発行（駿河台出版社）

上記「年度版」を補完する学習教材として、過去の実施問題を抜粋解説した級別練習問題集。2020 年の刊行後、一部重版を行い、頒布を継続した。

『仏検公式ガイドブック セレクション』級	定 価 (税込)	発行日	発行部数	当年度 販売部数	累計 販売部数
セレクション 1 級	¥3,520	2020/4/10	1,500	1	1,494
セレクション 準1 級	¥3,850	2020/9/1	1,500	21	1,468
セレクション 2 級	¥2,750	2020/4/10 2 刷 2022/4/20	1,500 1,000	178	2,289
セレクション 準2 級	¥2,420	2020/9/1 2 刷 2022/4/20	1,500 1,000	302	2,517
セレクション 3 級	¥2,200	2020/9/1 2 刷 2021/10/1 3 刷 2023/3/1	1,500 1,000 1,000	87	3,596
セレクション 4・5 級	¥1,980	2020/9/1 2 刷 2021/10/1 3 刷 2022/11/1	1,500 1,000 1,000	1	3,648
計			15,000	590	15,012

③ 『仏検公式基本語辞典 3 級・4 級・5 級 新訂版』 APEF 編（朝日出版社）

2020 年に新訂版として紙媒体と電子版の 2 種類を刊行したもの。なお本書籍については委託販売方式は取っておらず、朝日出版社が出版契約に基づき実売部数に応じて APEF に著作物利用料を支払っている。

『仏検公式基本語辞典 新訂版』発行形態	発行日	定 価 (税込)	発行部数	当年度 販売部数	累計 販売部数
紙版	2020/9/30 2 刷 2024/2/15	¥2,750	4,000 3,000	899	4,079
電子版	2020/9/24	¥2,750	—	103	406

④ 『CD・イラストで覚えるフランス語基本 500 語』 APEF 編（朝日出版社、1998 年刊行）

書籍名	最終製本日	定価 (税込)	当年度 販売部数	在庫数
『CD・イラストで覚えるフランス語 基本 500 語』	2014/3/20	¥2,090	16	30

II. APEF 青山フランス語プロフェッショナルコースの開講

(定款第 4 条第 1 項第 2 号関係)

仏検 1 級・準 1 級合格者がさらにその先のレベルを目指し、広くフランス語文化圏で活躍するためのフランス語スキル獲得の機会を得るために発足した教育事業は、青山学院大学文学部フランス文学科との協定を本年度も継続して各コースを開講した。通訳者養成コース（準備科・基礎科・本科の 3 講座）および翻訳コース（基礎科・本科の 2 講座）を春秋 2 学期で開講した。通訳者養成コース本科は、青山学院大学 CALL 教室での対面授業とオンライン授業を併用して開催、そのほかは常時オンラインでの開催となった。また、テーマ別の短期集中講座（4 講座）を随時オンラインで開講した。

<通訳者養成コース・翻訳コース>

(単位：人数)

講座名	曜日	時間	定員	受講者数 (春)	受講者数 (秋)
通訳者養成コース(準備科)	土	10:00-12:00	15	10	4
通訳者養成コース(基礎科)	金	19:00-21:00	15	6	8
通訳者養成コース(本科)	火	19:00-21:00	10	11	10
翻訳コース(基礎科)	水	19:00-21:00	8	4	5
翻訳コース(本科)	金	19:00-21:00	8	3	6
合計			56	34	33

<短期集中講座>

(単位：人数)

講座名	曜日	時間	定員	受講者数
第 13 回 <i>Le Monde</i> の経済記事精読 (全 4 回)	土	10:00-12:00	15	7
日仏逐次通訳短期講座 (全 4 回)	日	10:00-12:00	12	10
第 14 回 <i>Le Monde</i> の経済記事精読 (全 4 回)	土	10:00-12:00	15	7
リモート同時通訳ワークショップ (全 2 回)	日	10:00-12:00	5	6

III. フランス語・フランス文化の普及のための各種事業・行事の助成

(定款第4条第1項第4号関係)

1) 事業・行事の助成

フランス語・フランス文化の普及のための事業、特に、日本においてフランス語教育の実践的研究を行っている数少ない活動に対し助成することにより、これらの活動の円滑な実施を助け、当協会の目的であるフランス語教育の進展とフランス文化の普及に資するものである。今年度は、次の活動に助成を行った。

- (1) Journée Pédagogique de la langue française フランス語教授法研究会（日本フランス語教育学会、在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本主催）
- (2) Colibri（日仏高等学校ネットワーク）

上記のほか、日本フランス語教育学会、日本フランス語フランス文学会、日本外国語教育推進機構、関西フランス語教育研究会の主催する諸行事に賛助会員として出展・参加した。

IV. フランス語教育振興のための各種行事における成績優秀者の表彰

(定款第4条第1項第5号関係)

他団体の行うフランス語教育振興のための各種行事における成績優秀者に当協会の賞を提供することにより、フランス語学習者の学習意欲を高め、日本におけるフランス語教育の一層の発展をはかるものである。今年度は、以下の行事に賞品を提供した。

行事名	主催	日程	賞品	数
第43回 フランス語フェスティバル	中高フランス語教育連絡協議会	6/9	辞書	10
初心者のためのフランス語コンクール	九州日仏学館・長崎外国語大学他	7/7	書籍	7
第6回 全日本学生フランス語プレゼンテーション大会	京都外国語大学	7/29	電子辞書	1
東日本高校生スケッチコンクール	東京日仏学院・フランス語教育学会	11/16	クーポン	8
西日本高校生スケッチコンクール	関西日仏学館・フランス語教育学会	11/23	クーポン	6
第15回 フランス語コンクール	日仏会館	11/23	クーポン	7
第16回 フランコフォニーを発見しよう	日本フランコフォニー推進評議会・フランス語教育学会	12/7	クーポン	10
都立高校対抗フランス語単語コンクール(各校授業内開催)	都立高校対抗フランス語単語コンクール実行委員会	1~2月	クーポン	8
第16回 西日本高校生暗唱コンクール	アサンプション国際中学校高等学校・関西日仏学館・日本フランス語教育学会	2/15	クーポン	6
第13回 東日本高校生暗唱コンクール	横浜日仏学院・慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス・日本フランス語教育学会	3/9	クーポン	4

V. パリ国際芸術都市への入居者推薦

(定款第4条第1項第4号関係)

2023年度(2023年9月～2024年8月)に推薦・派遣した1名(音楽部門)は、2024年9月以降の居住も希望したため、パリ国際芸術都市 Cité internationale des Arts へ当該入居者の居住期間延長を正式に申請した。しかしながら、規則 Règlement particulier de la Cité internationale des Arts が改定され、以前は認められていた最大24か月までの滞在が最大12か月までに変更となったため、今回の申請は認められず、2024年度の推薦・派遣を見送った。

VI. 寄附金の募集

(定款第4条第1項第6号関係)

新型コロナウイルス感染拡大による2020年度春季仏検の中止を契機として開始した一般寄附金「仏検存続のための寄付」の募集を継続して行った。申込はホームページの申請フォームまたは郵便・FAX等で受け付け、寄附賛同者に対しては礼状・受領書を郵送またはメール添付で送付し、希望に応じてニュースレターとパンフレットの送付およびホームページでの氏名公開を行った。今年度の個人および法人(団体・グループを含む)の寄附件数と金額は以下のとおり。

区分	件数	金額
個人	30	¥236,000
法人	0	¥0
団体・グループ	5	¥274,500
計	35	¥510,500

その他、株式会社オルビメディアから仏検受験要項へのTV5MONDEの広告掲載による協賛を得た。

以上